別紙７

燃料及び原材料の使用に関する計画

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 用途 | 種　　　　　類 | 燃料原料の別 | 年間総消費量 | 平均いおう含有率(％) | 平均窒素含有率(％) |
| 燃料・原料 | 石炭・コークス |  | （10³t） |  |  |
| 原油 |  | （10³㎘） |  |  |
| 重油 | いおう含有率2％以上 |  | （10³㎘） |  |  |
| いおう含有率1.5％～2％未満 |  | （10³㎘） |  |  |
| いおう含有率1.0％～1.5％未満 |  | （10³㎘） |  |  |
| いおう含有率0.5％～1.0％未満 |  | （10³㎘） |  |  |
| いおう含有率0.5％未満 |  | （10³㎘） |  |  |
| 灯軽油 |  | （10³㎘） |  |  |
| ナフサ |  | （10³㎘） |  |  |
| ＬＰＧ |  | （10³t） |  |  |
| 都市ガス |  | （10⁶Ｎ㎥） |  |  |
| 副生ガス・オフガス |  | （10⁶Ｎ㎥） |  |  |
| 天然ガス |  | （10⁶Ｎ㎥） |  |  |
| 鉄鉱石 |  | （10³t） |  |  |
| その他（　　） |  |  |  |  |
| 　　（　　） |  |  |  |  |
| 　　（　　） |  |  |  |  |
| 材料 |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

備考　１　年間総消費量の欄には、４月から翌年３月までの消費量を記載すること。

２　同一物質を燃料及び原料に使用する場合には、燃料と原料とに区分してそれぞれ記載すること。

３　その他の欄及び材料の欄には、汚染物質の発生に影響のある燃料、原料及び材料について記載すること。

４　その他は、別紙１の備考２及び３と同様とする。この場合において、「面積」とあるのは、「年間総消費量、平均いおう含有率及び平均窒素含有率」と、「施設」とあるのは、「燃料、原料又は材料」と読み替えるものとする。